

**Translation of the attached sheet (Japanese text portions only)**  
**Background Art Information**

<b>Patent No./Publication</b>	<b>Inventor(s)/Author(s)</b>	<b>Date etc</b>					
<p>Jpn. Pat. Appln. KOKAI Publication No. 2002-10184; Published January 11, 2002; "VIDEO DATA MANAGEMENT METHOD AND VIDEO DATA MANAGEMENT SYSTEM"; NEC Corporation</p>							
<p><b>*Concise Explanation</b></p> <p>This publication does not disclose anything suggestive of a transmission/reception buffer that is used for transmission and reception based on HTTP.</p>							
<p>Jpn. Pat. Appln. KOKAI Publication No. 2000-278672; Published October 6, 2000; "Network-type Monitor Device"; Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.</p>							
<p><b>*Concise Explanation</b></p> <p>According to this publication, the intervals of frames for special reproduction are adjusted by a receiving device. The publication does not describe anything regarding a stream size and a buffer size.</p>							
<p>Jpn. Pat. Appln. KOKAI Publication No. 10-326217; Published December 8, 1998; "Input/output method for remote files"; Hitachi, Ltd.</p>							
<p><b>*Concise Explanation</b></p> <p>According to this publication, read/write units are changed from one to another in accordance with an input/output request size and a data transfer success rate. On the other hand, the present invention designates a buffer size beforehand.</p>							
<p><b>Prior Applications of Inventors or of Kabushiki Kaisha Toshiba (Assignee)</b></p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">Application No.</td> <td style="width: 25%;">Toshiba Reference</td> <td style="width: 15%;">Country</td> <td style="width: 15%;">Agent</td> <td style="width: 20%;">memo</td> </tr> </table>			Application No.	Toshiba Reference	Country	Agent	memo
Application No.	Toshiba Reference	Country	Agent	memo			
<p><b>Inventor(s)</b></p> <p>Signature &amp; Date</p>							

<p><b>Patent engineer's comment on inventor's information or patent engineer's information</b></p> <p style="text-align: center;">None</p> <p>★</p>		
<b>Checked by</b>	<b>Dated</b>	
Toshiba Reference	Japanese Agent's Ref	sheet

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-010184

(43)Date of publication of application : 11.01.2002

(51)Int.Cl. H04N 5/765  
G11B 20/10  
H04N 5/76  
H04N 5/91  
H04N 7/173

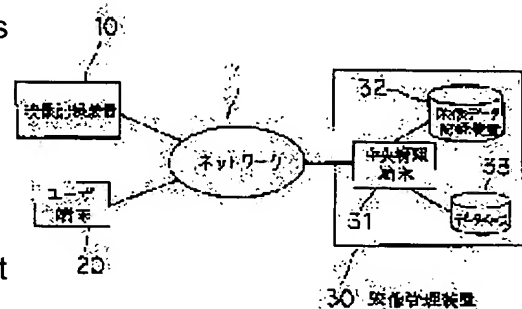
(21)Application number : 2000-191440 (71)Applicant : NEC CORP  
(22)Date of filing : 26.06.2000 (72)Inventor : MIZUTANI MICHIO

## (54) METHOD FOR MANAGING VIDEO DATA AND VIDEO DATA MANAGING SYSTEM

### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To store, reproduce or process video data without using a video recording medium.

SOLUTION: Video data imaged by a video recorder 10 is transmitted to a video managing apparatus 30 via a network 1, and stored by a video data recorder 32 in the apparatus 30. Thereafter, when the effect that the video data stored in the recorder 32 is desired to be reproduced or processed from a user terminal equipment 20 connectible to the recorder 10 or the network 1 is notified to the apparatus 30, the video data is reproduced or processed by a central managing terminal equipment 31 in the apparatus 30, and displayed by the recorder 10 or the equipment 20.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

[Kind of final disposal of application other than  
the examiner's decision of rejection or  
application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

**THIS PAGE BLANK (USPTO)**

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2002-10184

(P2002-10184A)

(43) 公開日 平成14年1月11日 (2002.1.11)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード(参考)
H 0 4 N 5/765		G 1 1 B 20/10	G 5 C 0 5 2
G 1 1 B 20/10			D 5 C 0 5 3
H 0 4 N 5/76		H 0 4 N 5/76	Z 5 C 0 6 4
5/91		7/173	6 1 0 A 5 D 0 4 4
			6 2 0 D
審査請求 未請求 請求項の数9 O L (全 7 頁) 最終頁に続く			

(21) 出願番号 特願2000-191440 (P2000-191440)

(22) 出願日 平成12年6月26日 (2000.6.26)

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 水谷 道夫

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74) 代理人 100088328

弁理士 金田 暢之 (外2名)

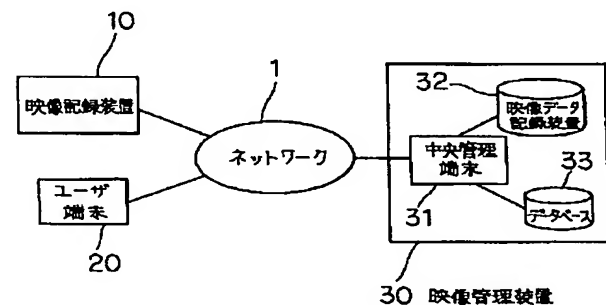
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 映像データ管理方法及び映像データ管理システム

(57) 【要約】

【課題】 映像記録媒体を用いることなく映像データを保存、再生あるいは加工する。

【解決手段】 映像記録装置10にて撮影した映像データをネットワーク1を介して映像管理装置30に送信し、映像管理装置30内の映像データ記録装置32にて保存する。その後、映像記録装置10あるいはネットワーク1に接続可能なユーザ端末20から映像データ記録装置32に保存された映像データを再生あるいは加工したい旨が映像管理装置30に通知された場合、映像管理装置30内の中央管理端末31にて該映像データを再生あるいは加工して映像記録装置10あるいはユーザ端末20にて表示する。



1

## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】 映像記録装置にて撮影した映像データをネットワークを介して管理する映像データ管理方法であって、

前記映像記録装置にて撮影した映像データを、前記ネットワークを介して当該映像記録装置と接続される映像管理装置に送信し、

前記映像管理装置に送信されてきた映像データを当該映像管理装置に保存することを特徴とする映像データ管理方法。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の映像データ管理方法において、

前記ネットワークに接続可能な端末から前記映像管理装置に保存された映像データを再生したい旨が前記映像管理装置に通知された場合、該映像データを前記ネットワークを介して前記端末にて再生することを特徴とする映像データ管理方法。

【請求項 3】 請求項 1 に記載の映像データ管理方法において、

前記ネットワークに接続可能な端末から前記映像管理装置に保存された映像データを加工したい旨が前記映像管理装置に通知された場合、該映像データを加工して前記端末にて表示することを特徴とする映像データ管理方法。

【請求項 4】 請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の映像データ管理方法において、

前記映像管理装置に保存された映像データを携帯可能な記録媒体に保存することを特徴とする映像データ管理方法。

【請求項 5】 映像記録装置にて撮影した映像データをネットワークを介して管理する映像データ管理システムであって、

前記ネットワークを介して前記映像記録装置と接続された映像管理装置を有し、

前記映像記録装置は、撮影した映像データを前記ネットワークを介して前記映像管理装置に送信し、

前記映像管理装置は、前記映像記録装置から送信されてきた映像データを保存することを特徴とする映像データ管理システム。

【請求項 6】 請求項 5 に記載の映像データ管理システムにおいて、

前記ネットワークに接続可能な端末を有し、

前記映像管理装置は、前記端末から当該映像管理装置に保存された映像データを再生したい旨が通知された場合、該映像データを前記ネットワークを介して前記端末にて再生することを特徴とする映像データ管理システム。

【請求項 7】 請求項 5 に記載の映像データ管理システムにおいて、

前記ネットワークに接続可能な端末を有し、

2

前記映像管理装置は、前記端末から当該映像管理装置に保存された映像データを加工したい旨が通知された場合、該映像データを加工して前記端末に表示することを特徴とする映像データ管理システム。

【請求項 8】 請求項 5 乃至 7 のいずれか 1 項に記載の映像データ管理システムにおいて、

前記映像管理装置は、当該映像管理装置に保存された映像データを携帯可能な記録媒体に保存する記録媒体作製装置を有することを特徴とする映像データ管理システム。

【請求項 9】 請求項 5 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の映像データ管理システムにおいて、

前記映像記録装置は、無線方式にて前記ネットワークと接続されていることを特徴とする映像データ管理システム。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、映像記録装置にて撮像した映像データを管理する映像データ管理方法及び映像データ管理システムに関し、特に、映像記録装置にて撮像した映像データをインターネット等のネットワークを介して管理する映像データ管理方法及び映像データ管理システムに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、ビデオカメラ等の映像記録装置を用いて撮影した映像を保存する場合、ビデオテープ等の記録媒体を映像記録装置に装着し、この記録媒体に映像を保存している。その後、記録媒体に保存された映像を再生する場合は、この記録媒体を映像記録装置や映像再生装置に装着し、映像記録装置や映像再生装置を用いて記録媒体に保存された映像を再生している。

【0003】また、記録媒体に映像を保存した後に必要な部分のみを取り出す場合は、2つの映像記録装置を互いに接続し、一方の映像記録装置には映像が保存された記録媒体を装着し、他方の映像記録装置には、必要な部分のみを保存する記録媒体を装着し、記録媒体間にて映像データのうち必要な部分のみをコピーしている。その際、映像に文字を挿入する等の映像データの加工を行う場合は、映像編集装置を用いて映像データの加工を行っている。

【0004】図5は、一般的な映像データ編集方法を説明するための図である。

【0005】映像記録媒体に保存された映像データを編集する場合は図5に示すように、2つの映像記録装置 110a、110b を設け、一方の映像記録装置 110a には映像データが保存された映像記録媒体 111a を装着し、他方の映像記録装置 110b には編集された映像データを保存するための映像記録媒体 111b を装着する。さらに、映像記録装置 110a と映像記録装置 110b とを、映像データを編集する映像編集装置 120 を



介して接続する。

【0006】その後、映像編集装置 120 によって、映像記録媒体 111a に保存された映像データを取り出して編集し、編集した映像データを映像記録媒体 111b に保存する。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上述したような従来のものにおいては、以下に記載するような問題点がある。

【0008】(1) 映像データを保存するための映像記録媒体の容量には限度があるため、保存する映像データのデータ量以上の容量を有する映像記録媒体や、保存する映像データのデータ量によっては複数の映像記録媒体を用意しなければならない。

【0009】(2) 通常、ユーザは映像が保存された映像記録媒体を複数有している場合が多く、所望の映像データを再生する際、複数の映像記録媒体の中から所望の映像が保存された映像記録媒体を探し出さなければならず、そのための手間がかかってしまう。

【0010】(3) 映像が保存された映像記録媒体の種類に対応した映像記録装置や映像再生装置を用いなければ映像データを再生することができないため、他のユーザが映像記録媒体に保存された映像データを再生する場合、それに対応する映像記録装置や映像再生装置を用意しなければならない。

【0011】(4) 映像記録媒体に保存した映像のうち必要な部分のみを取り出す場合は、2つの映像記録装置を互いに接続し、一方の映像記録装置には映像が保存された記録媒体を装着し、他方の映像記録装置には、必要な部分のみを保存する記録媒体を装着し、記録媒体間にて映像データのうち必要な部分のみをコピーするため、同じ機能を有する映像記録装置を複数用意しなければならない。

【0012】本発明は、上述したような従来の技術が有する問題点を鑑みてなされたものであって、映像記録媒体を用いることなく映像データを保存、再生あるいは加工することができる映像データ管理方法及び映像データ管理システムを提供することを目的とする。

【0013】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために本発明は、映像記録装置にて撮影した映像データをネットワークを介して管理する映像データ管理方法であって、前記映像記録装置にて撮影した映像データを、前記ネットワークを介して当該映像記録装置と接続される映像管理装置に送信し、前記映像管理装置に送信されてきた映像データを当該映像管理装置に保存することを特徴とする。

【0014】また、前記ネットワークに接続可能な端末から前記映像管理装置に保存された映像データを再生したい旨が前記映像管理装置に通知された場合、該映像デ

ータを前記ネットワークを介して前記端末にて再生することを特徴とする。

【0015】また、前記ネットワークに接続可能な端末から前記映像管理装置に保存された映像データを加工したい旨が前記映像管理装置に通知された場合、該映像データを加工して前記端末にて表示することを特徴とする。

【0016】また、前記映像管理装置に保存された映像データを携帯可能な記録媒体に保存することを特徴とする。

【0017】また、映像記録装置にて撮影した映像データをネットワークを介して管理する映像データ管理システムであって、前記ネットワークを介して前記映像記録装置と接続された映像管理装置を有し、前記映像記録装置は、撮影した映像データを前記ネットワークを介して前記映像管理装置に送信し、前記映像管理装置は、前記映像記録装置から送信されてきた映像データを保存することを特徴とする。

【0018】また、前記ネットワークに接続可能な端末を有し、前記映像管理装置は、前記端末から当該映像管理装置に保存された映像データを再生したい旨が通知された場合、該映像データを前記ネットワークを介して前記端末にて再生することを特徴とする。

【0019】また、前記ネットワークに接続可能な端末を有し、前記映像管理装置は、前記端末から当該映像管理装置に保存された映像データを加工したい旨が通知された場合、該映像データを加工して前記端末に表示することを特徴とする。

【0020】また、前記映像管理装置は、当該映像管理装置に保存された映像データを携帯可能な記録媒体に保存する記録媒体作製装置を有することを特徴とする。

【0021】また、前記映像記録装置は、無線方式にて前記ネットワークと接続されていることを特徴とする。

【0022】(作用) 上記のように構成された本発明においては、映像記録装置にて撮影した映像データを、ネットワークを介して当該映像記録装置と接続される映像管理装置に送信し、映像管理装置にて保存する。その後、ネットワークに接続可能な端末から映像管理装置に保存された映像データを再生あるいは加工したい旨が映像管理装置に通知された場合、映像管理装置にて該映像データを再生あるいは加工して端末にて表示する。

【0023】このように、映像記録装置にて撮像したデータをビデオテープ等の記録媒体を用いずに保存し、保存された映像データを再生あるいは加工する場合はネットワークに接続可能な端末にその旨を入力すれば、映像データを再生あるいは加工することができるので、ビデオテープ等の記録媒体や他の映像記録装置等を用いることなく、映像データを保存し、保存された映像データを再生あるいは加工することができる。

【0024】また、映像管理装置に保存された映像デー

タを携帯可能な記録媒体に保存することもできる。

【0025】

【発明の実施の形態】以下に、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。

【0026】図1は、本発明の映像データ管理システムの実施の一形態を示す図である。

【0027】本形態は図1に示すように、映像記録装置10と、ユーザ端末20と、映像管理装置30とがインターネット等のネットワーク1を介して互いに接続されて構成されている。なお、映像記録装置10とネットワーク1とは利便性を考えて無線方式で接続されることが望ましい。

【0028】映像記録装置10は、ビデオカメラ等の映像データを撮影／記録する装置であり、また、撮影した映像データや、予め映像管理装置30に登録されているユーザIDやパスワード等の認証情報をネットワーク1を介して映像管理装置30へ送信する機能を有する。

【0029】映像管理装置30は、映像記録装置10から送信されてきた映像データを保存するための大容量を有する映像データ記録装置32と、ユーザIDやパスワード等の認証情報や映像記録装置32に保存された映像データに関する情報が格納されたデータベース33と、映像データ記録装置32への映像データの保存や映像データ記録装置32に保存された映像データの再生あるいは加工やデータベース33に格納された情報の更新等を行う中央管理端末31とから構成されている。

【0030】映像記録装置10から送信されてきた認証情報を受け取った中央管理端末31は、データベース33に照会を行い、認証情報の送信元が予めデータベース33に登録されているか判別し、登録されていた場合は、受信した映像データを映像データ記録装置32へ保存するとともに、受信した映像データのデータ量をデータベース33へ記録する。このデータ量はデータベース33内で蓄積され、ユーザーへの使用料金の請求の際に使用される。

【0031】ユーザ端末20は、パーソナルコンピュータ等の情報処理装置であり、映像管理装置30に対して、保存してある映像データの再生あるいは加工指示を送信することができる。

【0032】映像データの再生あるいは加工指示を受け取った映像管理装置30においては、中央管理端末31にてユーザの指示に基づいて映像データ記録装置32から映像データの取り出してネットワーク1経由でユーザ端末20または映像記録装置10に送信し、ユーザ端末20または映像記録装置10上で再生したり、映像データ記録装置32に保存されている映像データのうち不要な部分を取り除く等の映像データに対する編集を行うことができる。

【0033】以下に、上記のように構成された映像データ管理システムにおける映像データ管理方法について説

明する。

【0034】まず、映像記録装置10にて撮影した映像データを映像管理装置30にて保存する処理について説明する。

【0035】図2は、図1に示した映像データ管理システムにおける映像データの保存処理を説明するためのフローチャートである。

【0036】映像記録装置10を用いて映像を撮影する場合、まず、ユーザは、映像管理装置30に予め登録されているユーザIDやパスワード等の認証情報を映像記録装置10に入力し、ネットワーク1を介して映像管理装置30に通知する（ステップS1）。

【0037】映像管理装置30においては、映像記録装置10から通知された認証情報を受け取ると、映像管理装置30内の中央管理端末31において、データベース33に格納された情報を用いて認証情報の照会を行うとともに、データベース33から当該認証情報に対応する映像データに関する情報を入手する（ステップS2）。ここで、データベース33から入手する映像データに関する情報とは、今まで映像データ記録装置32に保存された映像データのうち当該認証情報に対応する映像データの総保存時間等である。

【0038】その後、中央管理端末31から映像記録装置10に対して録画可能な状態であることが通知されると（ステップS3）、通知を受け取った映像記録装置10から、撮影された映像データが映像管理装置30へ送信され（ステップS4）、映像データ記録装置32に保存される（ステップS5）。

【0039】映像記録装置10における撮影が終了し、映像記録装置10から映像管理装置30への映像データの送信を終了する場合（ステップS6）、映像記録装置10から映像管理装置30に対して映像データの送信を終了する旨を通知する（ステップS7）。

【0040】映像管理装置30に映像データの送信の終了が通知されると、映像管理装置30内の中央管理端末31において、データベース33に保存されている前回までのステータス情報（保存回数／保存データ量／保存データタイトル等）に加えて今回の映像データ保存に要した時間／データ使用量を追加する等データベース33の更新を行う（ステップS8）。

【0041】その後、映像記録装置10に対して、データベース33内で更新されたステータス情報を通知し（ステップS9）、該ステータス情報は映像記録装置10にて受信される（ステップS10）。

【0042】次に、映像データ記録装置32に保存した映像データをユーザ端末20を用いて再生あるいは加工する処理について説明する。

【0043】図3は、図1に示した映像データ管理システムにおける映像データの再生あるいは加工処理を説明するためのフローチャートである。

7

【0044】映像データ記録装置32に保存された映像データを再生あるいは加工する場合、まず、ユーザは、映像管理装置30に予め登録されているユーザIDやパスワード等の認証情報をユーザ端末20に入力し、ネットワーク1を介して映像管理装置30に通知する（ステップS21）。

【0045】映像管理装置30においては、映像記録装置10から通知された認証情報を受け取ると、映像管理装置30内の中央管理端末31において、データベース33に格納された情報を用いて認証情報の照会を行うとともに、データベース33から当該認証情報に対応する映像データに関する情報を入手する（ステップS22）。ここで、データベース33から入手する映像データに関する情報とは、今まで映像データ記録装置32に保存された映像データのうち当該認証情報に対応する映像データの総保存時間等である。

【0046】その後、中央管理端末31からユーザ端末20に対して映像データの再生あるいは加工が可能な状態であることが通知されると（ステップS23）、通知を受け取ったユーザは、映像データの再生や加工といった所望の処理を行う旨のコマンドをユーザ端末20を用いて映像管理装置30に送信する（ステップS24）。ここで、送信するコマンドの内容は、再生/停止/巻き戻し/早送り等の映像データに対する制御コマンドや、映像データに挿入する文字列や場面展開効果の種類等の編集コマンドを含む。

【0047】ユーザ端末20から送信されてきたコマンドを受信した映像管理装置30においては、中央管理端末31において、映像データ記録装置32に保存された映像データのうち該当する映像データに対してコマンドに応じた映像データ処理を行う（ステップS25）。

【0048】映像データ処理の結果は、ユーザ端末20に送信され（ステップS26）、ユーザ端末20に表示される（ステップS27）。映像データ処理の結果の表示においては、例えば、ステップS24にて映像データの再生を行うコマンドを送信した場合は、映像データの再生及び表示が行われる。

【0049】その後、ユーザが所望する映像データの処理が終了した場合（ステップS27）、ユーザ端末20から映像管理装置30に対して映像データの処理を終了する旨を通知し（ステップS28）、映像管理装置30における映像データの処理が終了する（ステップS29）。

【0050】また、ステップS26にて映像データの処理結果がユーザ端末20に送信された後、映像管理装置30内の中央管理端末31において、ステップS25における処理に応じて、データベース33に保存されている、データ保存時間やデータ使用量等のステータス情報の更新を行う（ステップS30）。

【0051】なお、本形態においては、映像データ記録

8

装置32に保存した映像データをユーザ端末20を用いて再生あるいは加工する処理について説明したが、映像データ記録装置32に保存した映像データを映像記録装置10を用いて再生あるいは加工することもできる。

【0052】（他の実施の形態）図4は、本発明の映像データ管理システムの他の実施の形態を示す図である。

【0053】本形態は図4に示すように、図1に示したものに対して、映像データ記録装置32に保存された映像データをビデオテープ等の記録媒体に保存する記録媒体作製装置34が設けられている点のみが異なるものであり、ユーザが映像記録装置10にて撮影した映像データを映像データ記憶装置32に保存した後、映像記録装置10またはユーザ端末20からの指示に応じて、記憶媒体作成装置34において、映像データ記録装置32に保存された映像データが保存された記録媒体（ビデオテープ/光メディアなど）を作製することができる。

【0054】図4に示した映像データ管理システムにて映像データが保存された記録媒体を作製する場合、ユーザは、映像記録装置10またはユーザ端末20から映像管理装置30に対して、既に映像データ記録装置32に保存されている映像データが保存された記録媒体を作製する旨の指示を出す。

【0055】指示を受け取った映像管理装置30の中央管理端末31は、映像記録装置10またはユーザ端末20から指示された映像データを映像データ記録装置32から取り出し、記録媒体作成装置34へ送信する。

【0056】記録媒体作成装置34においては、送信されてきた映像データを記録媒体に記録した後、流通経路を使用してユーザの指定した場所へ記録媒体を発送する。

【0057】上述したように本形態においては、撮影した映像データを記録媒体を用いずに保存しながらも、その後、該撮影データが保存された記録媒体を入手することができる。このため、映像管理装置30を利用できないユーザに対しても映像データを提供することができる。

【0058】

【発明の効果】本発明は、以上説明したように構成されているため、以下に記載するような効果を奏する。

【0059】（1）映像記録装置にて撮影した映像データをビデオテープや光メディア等の記録媒体を用いずに保存することができるため、記録媒体の容量に基づく映像データのデータ量の制約や、記録媒体を用意する必要性等が解消される。

【0060】（2）映像記録装置にて撮影された映像データが、ネットワークに接続された映像管理装置に保存されているため、ネットワークに接続可能な端末を用いれば、どこでも映像データを再生あるいは加工することができる。

【0061】（3）ネットワークに接続可能な端末を用

9

いて映像データの加工を行うことができるため、映像データを加工する際に別途機器を用意する必要がなくなる。

【0062】(4)映像管理装置に、当該映像管理装置に保存された映像データを携帯可能な記録媒体に保存する記録媒体作製装置を設けたものにおいては、撮影した映像データを記録媒体を用いずに保存することができながらも、その後、該撮影データが保存された記録媒体を入手することができる。これにより、映像管理装置を利用できないユーザに対しても映像データを提供することが

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の映像データ管理システムの実施の一形態を示す図である。

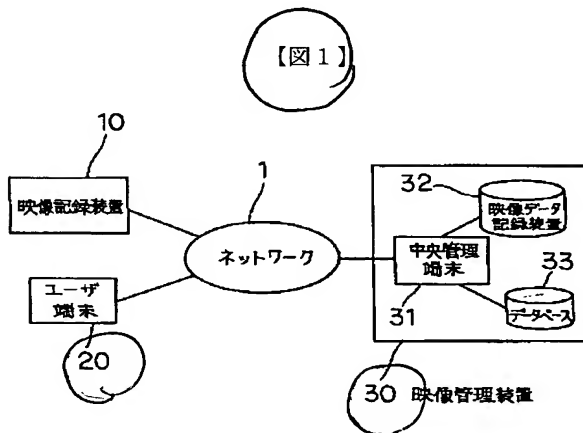
【図2】図1に示した映像データ管理システムにおける映像データの保存処理を説明するためのフローチャートである。

10

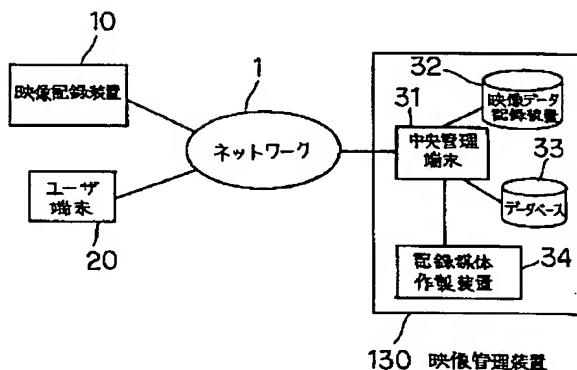
【符号の説明】

- 1 ネットワーク
- 10 映像記録装置
- 20 ユーザ端末
- 30, 130 映像管理装置
- 31 中央管理端末
- 32 映像データ記録装置
- 33 データベース
- 34 記録媒体作製装置

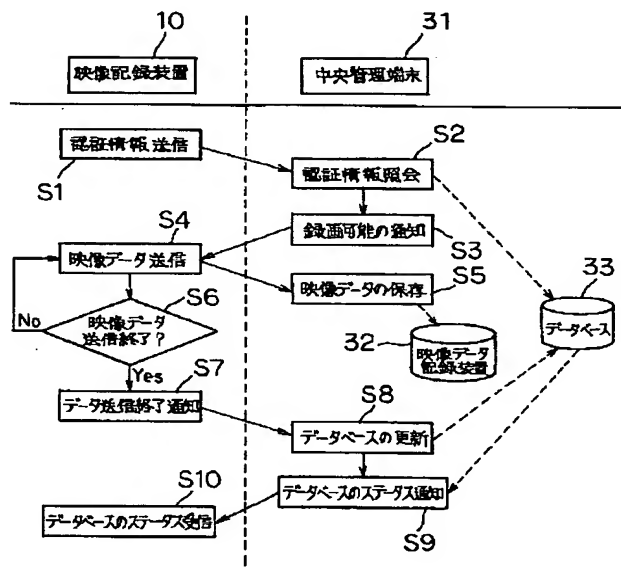
【図1】

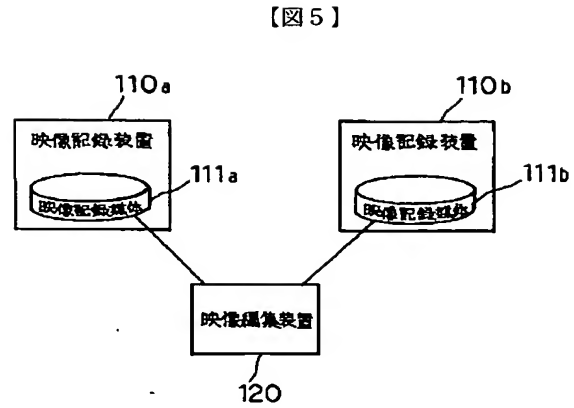
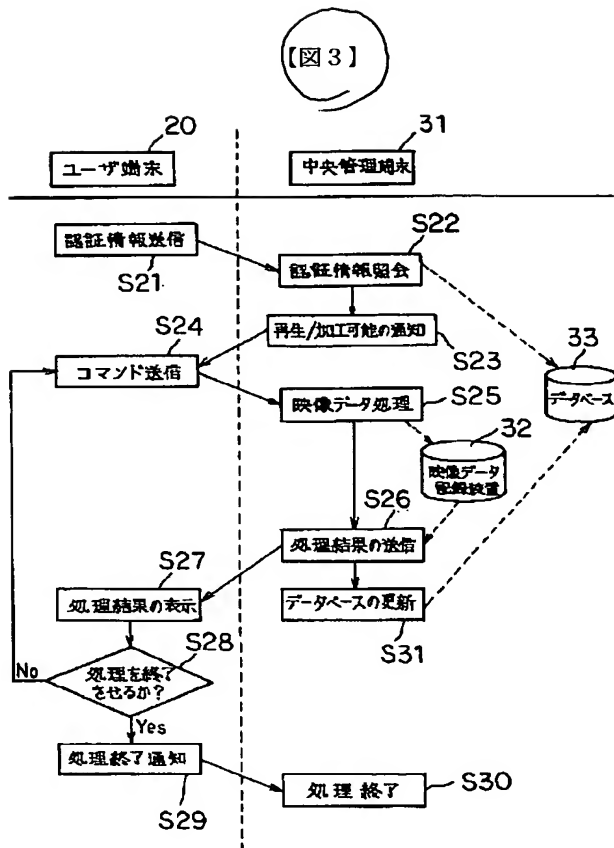


【図4】



【図2】





フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

H 0 4 N 7/173

識別記号

6 1 0

6 2 0

F I

H 0 4 N 5/91

テーマコード (参考)

L

N

Fターム (参考) 5C052 AA02 DD04

5C053 FA14 FA29 JA21 LA06 LA11  
LA14

5C064 BA07 BB01 BB05 BC01 BC17  
BC18 BC22 BC23 BD02 BD04  
BD07 BD08

5D044 AB05 AB07 BC01 BC06 CC03  
CC04 DE49 EF05 FG18 HL11  
HL16

THIS PAGE BLANK (USPTO)